

es

Saiseikai
Maebashi Hospital

issue11

October.2026



SPECIAL FEATURE

心不全と心不全チームについて

医療トピックス

麻疹について

TOPICS

- 1 ふれあい看護体験を実施しました
- 2 無印良品 前橋南2周年イベント参加
- 3 大腸内視鏡検査を安心して受けていただくために
- 4 サマーインターンシップを開催しました
- 5 無印良品 前橋南 院内マルシェを開催しました



心不全と心不全チームについて、
循環器内科 部長 土屋 寛子 医師にお話を伺いました。

01

心不全とはどんな病気ですか？

心不全とは、心臓が悪いために息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。完治はしないため、お薬の継続や体重管理、減塩などのセルフケアを毎日続けていく必要があります。

02

心不全チームとは？

心不全は、お薬による治療だけでなく、毎日の正しい食事、お薬の管理、運動といった生活習慣(セルフケア)が病状を大きく左右する病気です。そのため、医師や看護師だけでなく、多角的な視点から患者さんを支えるために結成された医療・ケアの専門家集団が「心不全チーム(多職種チーム)」です。

03

どのような活動をしていますか？

毎月の多職種カンファレンスで心不全患者さんの情報を共有し、患者さん一人ひとりに合わせた目標を立て、包括的なサポートを行っています。また、地域のケアマネジャーや訪問看護師などと心不全連携会を開催し、心不全患者さんの退院後の支援も行っています。



04

どのような患者さんが対象となりますか？

心不全の診断を受けたすべての患者さんが対象となりますが、とくに心不全チームが集中的に関わるべき患者さんの目安は以下の通りです。心不全の悪化による急な入退院を繰り返している方、心臓のポンプ機能が著しく低下している方、生活上の自己管理が難しく、悪化しやすい方、社会的・精神的なサポートが不足している方、退院後の療養場所の選定、在宅サービスの調整や、緩和ケアが必要な終末期の方など。

05

どのような症状を感じたら受診した方がよいですか？

安静時の息苦しさや夜間の咳、横になると苦しい起座呼吸のほか、急激な体重増加（数日で2～3kg増）、足のむくみ、強いめまいやふらつきを感じた場合は、すぐに受診してください。



06

日常生活で気を付けることはありますか？

毎日の体重・血圧測定と記録、1日6g未満の減塩、お薬の確実な服用が基本です。さらに手洗いやワクチンによる感染予防、ぬるめ（40～41度）の入浴、便秘（いきみ）の回避、禁煙を心がけましょう。



07

患者さんへ一言お願いします

心不全は完全に治すことは難しい病気ですが、悪化を防ぐことで、これまで通りの穏やかな毎日を送ることができます。病気と上手に付き合いながら、あなたらしく生き活きと過ごせるよう、私たち心不全チームが全力でお手伝いいたします。不安なことや分からないことがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。



心不全再入院予防継続管理料と当院の取り組み

●「心不全再入院予防継続管理料」とは？

心不全患者の再入院を防ぐため、入院中から退院後にかけて医師・看護師・薬剤師などの多職種チームが連携し、計画的な指導や継続的なフォローアップを行う取り組みを評価する診療報酬です。当院は「管理料1・2」の算定医療機関です。

●「管理料2又は3」を算定・検討されている医療機関の皆様へ

当院（管理料1・2算定機関）では、地域の医療従事者を対象とした「心不全についての研修会」を年1回開催予定としています。（管理料3の要件の研修会となります。）日頃のケア・多職種連携のノウハウ共有にご活用いただけるかと思います。ぜひご参加ください。



ふれあい看護体験を実施しました

8月19日(水)、高校生を対象に「ふれあい看護体験」を実施しました。参加者は病棟で看護師の仕事を見学し、足浴や洗髪、清拭などの看護ケアを体験しました。患者さんとの会話を通して、相手の気持ちに寄り添うことや、日々のコミュニケーションが看護に欠かせないことを学びました。

午後は手術室、リハビリセンター、透析センター、臨床検査室を見学し、医師や看護師だけでなく、さまざまな職種が協力して患者さんを支えていることを実感しました。参加者からは、「医療はチームで行われていることを実感した」「看護師は忙しく責任の重い仕事だが、やりがいがあり、かっていいと思った」「病院に対するイメージが変わった」といった感想が寄せられました。

参加者全員が医療や看護への関心を深め、16名のうち13名が将来看護師になりたいと回答しました。今回の体験が、医療職を目指す皆さんの未来への一歩となることを願っています。

(副看護部長 仁科 砂織)

無印良品 前橋南2周年イベント参加

7月19日(日)、20日(月・祝)の2日間、無印良品 前橋南2周年祭に参加しました。済生会は株式会社良品計画(無印良品)との業務提携のもと、誰もが地域で安心して暮らせる社会の実現を目指し、「ソーシャルインクルージョン」の取り組みを進めています。

猛暑の中、2日間で約350人の地域の皆さまにご来場いただきました。会場ではDMATカーの展示をはじめ、血圧測定や血管年齢測定、ベジチェック(野菜摂取量測定)、白衣着用体験、お菓子のプレゼントなどを実施しました。子どもたちは白衣やDMATの帽子を着用し、DMATカーの前で嬉しそうに記念写真を撮りました。

当日は多職種のスタッフが集まり、普段接する機会の少ない部署のスタッフ同士で交流を深める良いきっかけとなりました。

また、無印良品のスタッフの方々はお客様にはもちろんのこと、当院のスタッフにも温かく接してくださり、とても優しい気持ちになりました。イベントの詳しい様子は、当院の公式Instagramをご覧ください。

これからも良品計画との連携を通じて、地域社会に貢献してまいります。

(広報・情報課 主任 日野 美帆)



大腸内視鏡検査を安心して
受けていただくために

大腸内視鏡検査を正確に行うためには、検査前の食事や下剤の服用などの準備が大切です。検査日が近づくと、「前日は何を食べればいいの?」「下剤はどう飲むの?」「当日の注意点は?」など、不安や疑問を感じることがあります。そこで薬剤部では、安心して検査を受けていただけるよう、検査前の準備を説明する動画を作成しました。

検査前にお渡しする「大腸内視鏡検査を受ける患者さんへ」の表紙にあるQRコードをスマートフォンで読み取ると動画をご視聴できます。ご自宅でいつでもご覧いただけますので、説明書とあわせて検査前日までにご視聴ください。今後も、便利でわかりやすい案内やお薬に関する情報の提供に努めてまいります。

(薬剤部 薬剤師長 松浦 雅人)



※こちらのQRコードは
ニフレック下割用の動画となります

 TOPICKS
トピックス

無印良品 前橋南
院内マルシェを開催しました

9月24日(木)10:00～14:00 無印良品前橋南 院内マルシェ
(出張販売)を行いました。

大好評だった本年6月に続き、2回目の開催となります。

今回は食品や日用品のほか、季節のお菓子や文房具などが並びました。

患者さんからは「入院中で大変だけれど、お買い物をしていたら元気が出了た!」と嬉しい言葉をかけていただきました。

体調が優れないときや、忙しい日々の中でも、ほっと一息つけるような空間を提供できるよう、今後も無印良品前橋南のスタッフの方々との連携を続けていきたいと思います。

(広報・情報課 主任 日野 美帆)

サマーインターンシップを開催しました

8月6日(木)、8月7日(金)の2日間、サマーインターンシップを開催し、28名の学生にご参加いただきました。当日は院内見学や希望病棟での説明を通じ、現場の雰囲気を経験。入職1～2年目の先輩看護師との質問コーナーでは、ざっくばらんにリアルな体験談を聞く姿がみられました。最後には教育担当師長から当院の教育体制や社会人としての心構えについてのお話があり、当院での働き方を具体的にイメージしていただける機会となりました。

(副看護部長 仁科 砂織)



シリーズ そうだ！人間ドックに行こう！

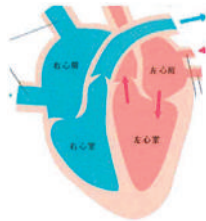
臨床検査技師による検査のお話 ～心臓に関連する血液検査について～ BNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド)・心筋トロポニン



心臓について

心臓は血液を全身に送り出すポンプの働きをしている臓器で、だいたい握りこぶしくらいの大きさです。

心臓は右心房、左心房、右心室、左心室の4つの部屋に分かれ、それぞれが一定のリズムで収縮と弛緩を繰り返し、全身に血液を送っています。



【心臓のポンプ機能が低下すると…】

心臓から送り出された血液のうち、脳には全体の15%が流れ込みます。ポンプ機能が低下し血流量が減少すると立ちくらみ、めまいなどが起こります。

筋肉は、酸素を効率よく利用して運動します。十分な酸素が筋肉に供給されなければ疲労物質がたまり、筋肉痛、あるいは全身倦怠感などが起こります。

心臓に関連する検査項目

●BNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド)

BNPは、人では主として心室から分泌されるホルモンです。心臓の負担を軽減するために分泌するホルモンであり、その血中濃度は心不全の診断・重症度把握・予後予測の指標として有用です。

BNPに影響を与える要因

腎機能低下、高齢化、炎症 →BNP 上昇

肥満 →BNP 低下

●心筋トロポニン

心筋トロポニン は、心筋梗塞などによって心臓の筋肉(心筋)が障害を受けたときに血液中に漏れ出るたんぱく質です。心筋梗塞の指標となります。

【院内の基準範囲】

●BNP:18.4pg/mL以下 ●心筋トロポニンI:26pg/mL以下



【れんこんとひじきの彩りサラダ】

残暑で食欲が落ちやすい時期におすすめの、さっぱりとしたサラダです。れんこんのシャキシャキとした食感に、ひじき、枝豆、コーン、ミニトマトを合わせ、彩り豊かに仕上げました。ひじきやれんこん、枝豆には食物繊維が含まれており、腸内環境の改善にも役立ちます。レモンの爽やかな風味で、食欲のない日にも食べやすい一品です。



【材料 2人前】

れんこん	100g
乾燥ひじき	小さじ1 (水煮ひじきの場合は10g)
ミニトマト	2個
枝豆さや付き	30g(むき枝豆の場合は15g)
コーン缶	15g

マヨネーズ	大さじ1
粒マスタード	小さじ1
めんつゆ	小さじ1
はちみつ	小さじ1/2
レモン果汁	お好みで

【作り方】

- ① 乾燥ひじきは水に20分程度浸してから2.3回洗って水気を絞る。
- ② れんこんは皮をむき、薄切りにして酢水に5分程度さらす。
- ③ 酢水にさらしたれんこんを耐熱容器に入れてふんわりラップをして電子レンジで2分加熱し粗熱を取る。
- ④ ミニトマトは4等分する。
- ⑤ 枝豆はさやから出す。
- ⑥ コーン缶は水気を切っておく。
- ⑦ 全ての材料と④をボウルに入れてよく混ぜる。

【ポイント】

水煮のれんこんやひじき、冷凍むき枝豆をつかうとより簡単にできます。調味料も手作りが大変な時は、お好みのドレッシングでもOKです。

【栄養価(1人前)】

エネルギー	110kcal
たんぱく質	4g
脂質	5.7g
炭水化物	12.6g
塩分	0.6g
食物繊維	3.2mg



▲感染対策チーム (ICT)

医療トピックス

麻疹について

麻疹(はしか)流行のニュースが巷に突然あふれました。
今、なぜ麻疹なのか。当院で実施した感染研修会の内容をまとめます。

執筆:血液内科 副代表部長 初見 菜穂子



① 感染力が強く発症もしやすい

麻疹ウィルスの感染により生じる流行性感染症で、抗体を持たない場合は感染すればほぼ全例発症するといわれます。このウィルスは乾燥に強く飛沫から水分が飛んでしまったごく微細な状態でふわふわと空気中にとどまり、「空気感染」を起こします。たった一人の患者さんから10数人の患者さんを生み出すことができる(インフルエンザでは1-2人)と言われています。

② 診断が難しい

病気の経過は感染後無症状の潜伏期を経てカタル期という通常の風邪などと区別のつきにくい発熱、咽頭違和感などの症状をへて一旦解熱します。その後再度発熱と同時に皮疹が顔から足に向かって広がっていきます。カタル期の終わり頃にコプリック斑と呼ばれる白い小さな粘膜疹が頬内部に出現することが有名ですが、めったに診ることはありません。このためカタル期から皮疹出現までの最も感染力の強い時期に診断をつけることが難しく、気がつけばウィルスを広げてしまっているのです。

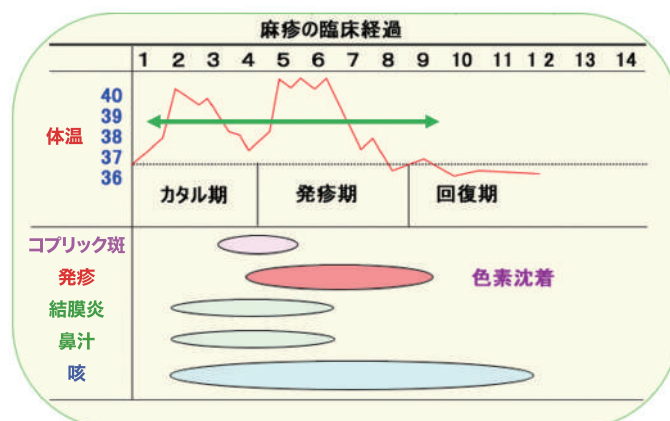
③ 重篤な合併症

ウィルスそのものの感染で稀に脳炎を発症します。これ以外に免疫の記憶を司る細胞を破壊するという特徴があります。これにより従来のワクチン接種や罹患により獲得していた他の病原体に対する免疫を失い麻疹以外の感染が重篤化、時には生命を落とすことになります。

④ ワクチン接種の意義

2015年にWHOより麻疹排除国と認定された日本では罹患を経験した人が減っています。またワクチンが生ワクチンであるため体調が優れないと接種機会を逃すこととなり抗体保有率が減少傾向となっています。ワクチンを接種しても修飾麻疹という形で発症する場合がありますが、症状は軽く周囲への感染力も低下します。このように集団として感染を予防することでワクチン接種ができない方や重症化しやすい方を守ることができます。自分も周りの人も守るためワクチン接種に意義があります。

麻疹の自然経過



- 2峰性の発熱 ●コプリック斑は発疹出現直後には消失
- 発疹は首顔から体幹、四肢に広がる

外来医師診療表

【午前】受付時間:8:30～11:00(診察開始:9:00) ※総合内科(初診)以外は予約制 【午後】完全予約制
◆休診日◆ 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

2026年9月1日～		月	火	水	木	金
総 合 内 科	午前	直田	直田	直田	齋藤	齋藤
	午後	—	—	〈再診〉齋藤	〈再診〉直田	〈再診〉直田
血 液 内 科	午前	星野	—	飯野	高田	初見
	午後	—	高田 初見 星野 飯野 明石 宮下	—	—	—
腎臓リウマチ内科	午前	馬場	小中 [CKD外来]木村(10:30～紹介)	三島	三島(9:30～紹介)	—
	午後	木村	—	—	—	三島
内分泌・糖尿病・肥満症内科	午前	—	石田*	—	—	荻原
	午後	荻原	—	青木*	荻原	—
呼 吸 器 内 科	午前	—	河俣	宇津木	河俣(第3休)	—
	午後	宇津木	—	—	—	宇津木 〈再診〉河俣
消 化 器 内 科	午前	【消化管(胆・膵)】中野	【肝臓】畑中	【胆・膵・胃】吉永 【胆・膵】吉田	【胆・膵・胃】田中 【大腸】蜂巢	【胃・大腸(胆・膵)】交代制 【肝臓】小林
	午後	—	—	—	【肝臓】畑中・小林	—
循 環 器 内 科	午前	池田 館野 宮崎	中野 福田 後藤 布施	中野 福田 後藤 布施	中野 館野 土屋 布施	池田 宮崎 【高血圧専門外来】土屋 【睡眠障害外来】(第5休)福田・直田
	午後	—	—	【ヘルスメーカー外来】池田 【弁膜症・先天性心疾患外来】館野	—	—
外 科	午前	【胃・大腸・ヘルニア】藍原 大木 古家	【肝胆膵・大腸】細内 【乳腺】鈴木 【肝胆膵】萩原	西田 【膵癌専門外来】細内 【胃・大腸・ヘルニア】藍原 大木 八木	【胃・大腸・ヘルニア】藍原 【食道】鈴木 古家 武淵	【肝胆膵・大腸】細内 【肝胆膵】萩原 【肝胆膵】八木
緩和ケア外来	午前	—	—	—	—	萩原
ストーマ外来	午前	○	—	○	○	—
呼吸器外科	午前	—	茂木	—	—	茂木
脳神経外科	午後	—	—	—	—	交代制(大森・小倉)*(15:00～)
整 形 外 科	午前	後藤 長谷川 大玉	中島 大谷	中島 丹下	長谷川 大玉	後藤 大谷 丹下
	午後	—	—	—	—	【脊椎】井野*(第3)
リハビリテーション科	午前	白倉	白倉・外山*	金谷*	白倉	白倉
	午後	—	【装具外来】	—	—	—
眼 科	午前	中村【第1・3・5特殊検査のみ】	中村	福地* 中村	中村	中村
泌 尿 器 科	午前	鈴木*	—	—	—	—
麻酔科ペインクリニック	午前	〈術前外来〉中島	〈術前外来〉中島	〈術前外来〉中島	〈術前外来〉中島	〈ペインクリニック〉中島
緩和ケア内科	午後	—	平山	—	平山	—
栄養サポート外来	午前/午後	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○
療 養 指 導	午前/午後	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○
フ ッ ト ケ ア	午前/午後	—/○	—/○	—/○	—/○	○/—

※整形外科・麻酔科ペインクリニック・緩和ケア内科は**完全予約制**です。 【*:非常勤医師】
※担当医は変更することがあります。

お問い合わせ

027-252-6011(代表)

患者さんへ

●人間ドックのご予約: **TEL.027-252-1959**直通(検診センター)

●紹介状をお持ちの方は、事前予約(総合内科以外)をお願い致します。
TEL.027-252-1751直通(地域連携課)

介護関連

●入所・通所に関するご相談: **TEL.027-254-0108**(老人保健施設あずま荘)

●前橋市高齢者福祉サービスのご相談・介護保険サービスに関するご相談
TEL.027-255-1511(居宅介護支援事業所あずま荘)